資料―６

「流域治水」対策としての洪水浸水想定区域図の作成・見直し

令和2年12月23日
仙台河川国道事務所・宮城県

洪水浸水想定区域図【想定最大規模】の策定状況　※R2.3末時点

○**平成27年の水防法改正**により、洪水浸想定区域図の指定の前提となる降雨が、従来の「計画規模の降雨」から「**想定しうる最大規模の降雨に変更されたことを受け、指定の動きが加速**。
○名取川、広瀬川では、**平成27年度時点の震災関連の事業進捗を反映した洪水浸水想定区域図をH28.6.30に指定**。（笊川は1年後のH29.6.30に指定）

阿武隈川水系

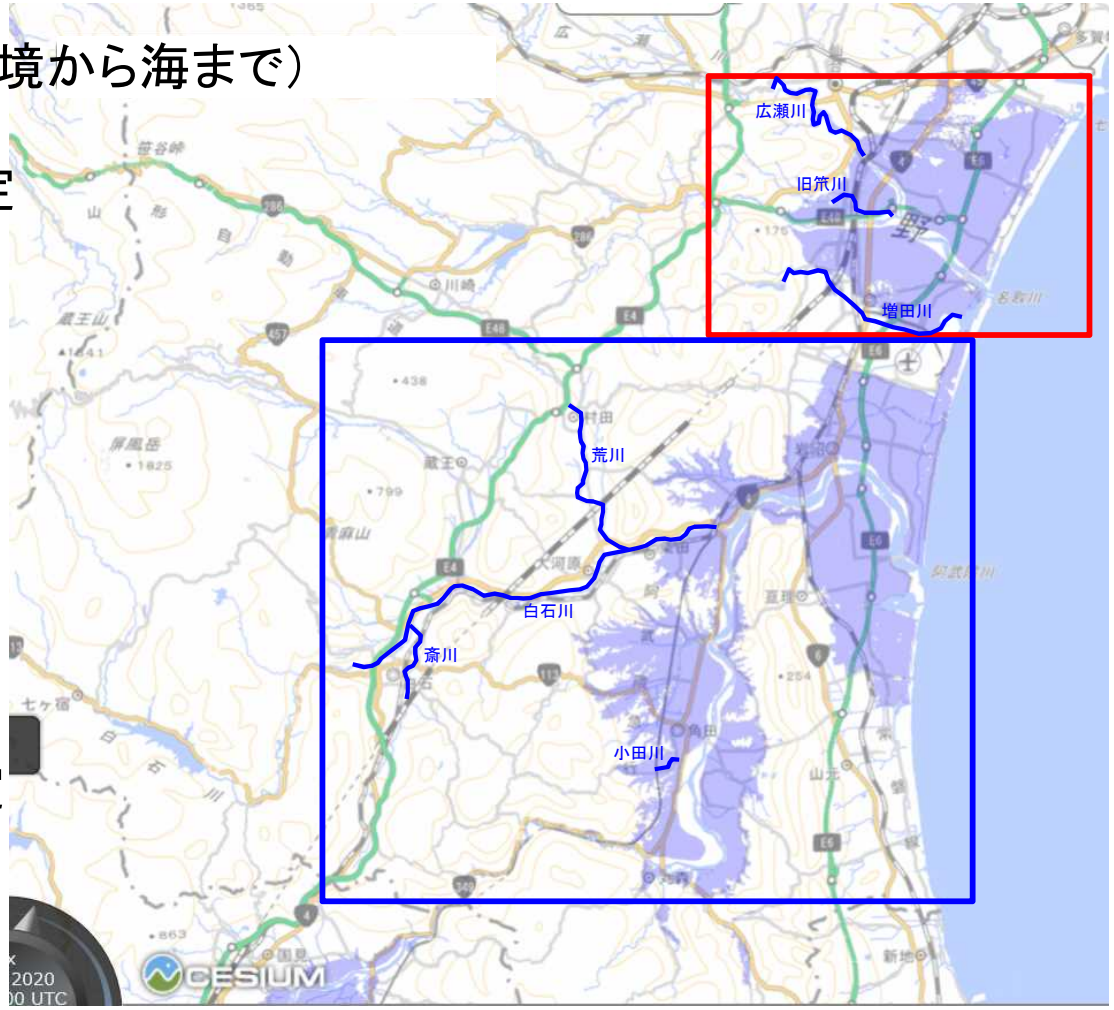
【国管理区間】

阿武隈川（福島・宮城県境から海まで）
及び白石川
　平成28年6月10日指定

【宮城県管理区間】

白石川、荒川、斎川
　平成29年5月30日指定

小田川
　令和元年5月31日指定



名取川水系

【国管理区間】

名取川、広瀬川
　平成28年6月30日指定
笊川
　平成29年6月30日指定

【宮城県管理区間】

増田川
　平成30年5月29日指定

広瀬川、旧笊川
　令和元年5月31日指定

名取川水系名取川、広瀬川及び笊川　洪水浸水想定区域図の見直し【国】

○名取川水系では、東北地方太平洋沖地震（H23.3.11）の復旧・復興事業が進められており、**洪水浸水想定区域図を検討していた平成27年度時点は、10カ年の事業の中間年**であった。
○**令和2年度は、復興・創世期間の最終年であり、関連事業も完成を迎える**。
○これにより、**当時（平成27年度）から道路盛土構造物などのインフラ整備が進み浸水範囲・浸水深が大きく変わる**ことが想定されるため、今年度より、**見直しの検討を行います**。

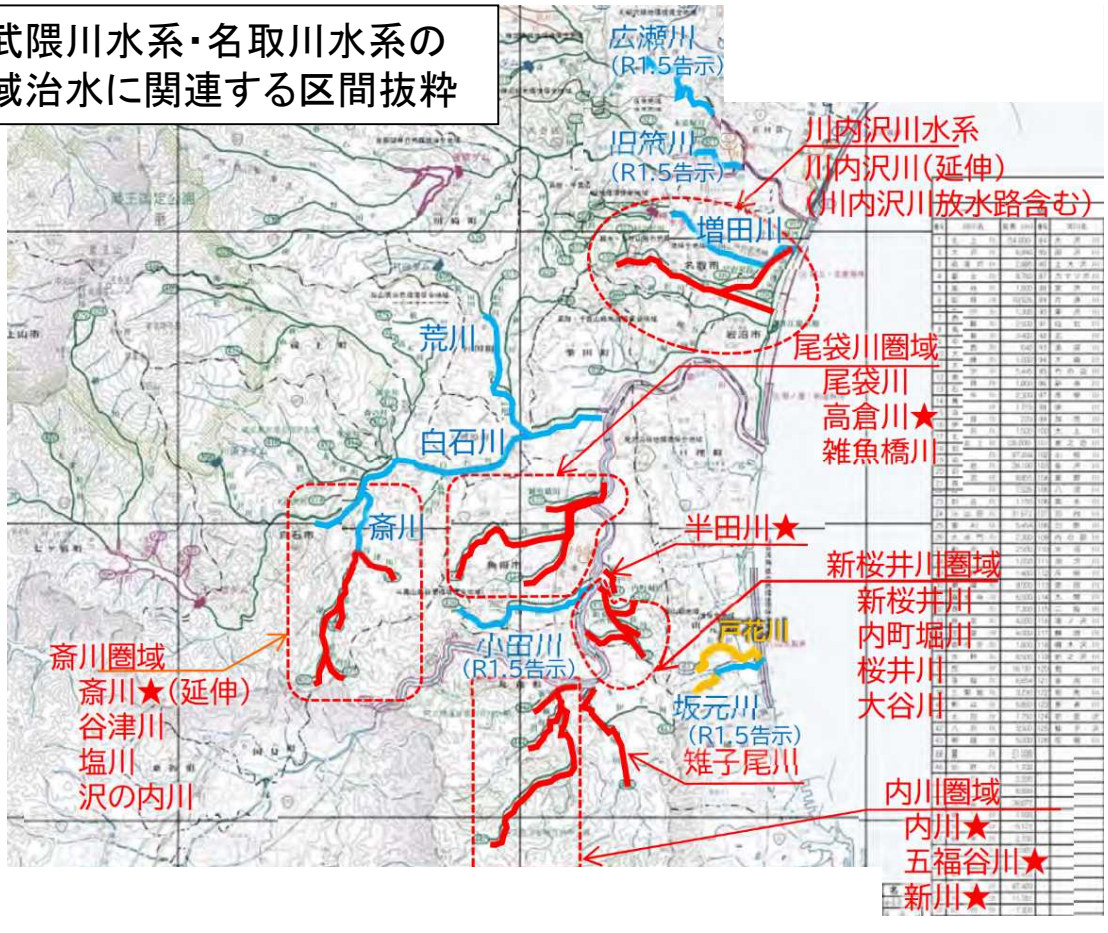
浸水想定等の水害リスク情報を早期に更新することで、
避難態勢の強化を図るなど**住民の安全確保を目指す「流域治水」**。

洪水浸水想定区域図の新規作成・変更【宮城県】

○宮城県では、平成29年度より、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を指定・公表を進めている。
○令和2年度出水期までに、洪水予報河川（3河川）及びR2追加指定前の水位周知河川（30河川）での指定・公表が完了。（計32河川、1河川重複）
○**令和3年度出水期まで**に、上記32河川に追加し、**令和元年東日本台風で被害にあった流域の49河川を含む53河川について、令和2年度に洪水浸水想定区域図を新規作成及び延伸し、公表予定。**
（作成河川数の合計　R2.5　32河川　⇒　R3.6　82河川（重複を除く河川数）：50河川追加・3河川延伸）

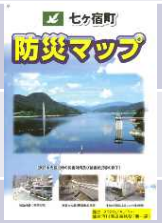
水害リスク情報の空白地帯を解消することで、
避難態勢の強化を図るなど**住民の安全確保を目指す「流域治水」**。

阿武隈川水系・名取川水系の
流域治水に関連する区間抜粋



凡例
★：台風19号決壊河川
－：令和元年度迄作成済河川（水防法）
－：参考公表河川（水防法以外）
－：令和2年度作成河川
－：令和3年度作成河川

各自治体の洪水ハザードマップ作成状況

機関名	現行版発行年次　/更新予定時期	表紙抜粋
仙台市	市防災タウンページ：R2.8更新済 内水HM：H25．6　津波HM：R2．7	
白石市	（水害・土砂）R2．3作成　R2．5配布	
名取市	浸水HM…H6．9 防災マップR2．9更新	
角田市	水害HM…H29．3	
岩沼市	洪水HM…H28作成、H31一部修正 土砂災害HM…R2．3作成	
蔵王町	防災マップ（洪水土砂・急傾・火山）…R1．10更新	
七ヶ宿町	防災マップ（土砂・急傾・火山）…H29．3	
大河原町	防災マップ（地震・風水害）HM…H31．3発行。	
村田町	防災HM（洪水・土砂）…R2．7更新発行済	
柴田町	洪水HM…R2．1に作成。	
川崎町	防災マップ（風水害・地震）…R2．11更新発行	
丸森町	防災マップ（土砂・地震）…H28．12発行　R2年度末更新予定	
亘理町	防災マップ（洪水）…H30．2発行 内水HM…H31．3発行	
山元町	防災HM（津波・洪水）…H20．3発行　R2．9更新発行 ため池HM…R1．9発行	